

わたし 議会だより



きゅうりと背くらべ くまさん保育園逢隈

6月定例会

郷土資料館 常設展示に係る観覧料無料化に……………	2
町政のここが聞きたい(7人が一般質問)……………	4
議会モニター会議の結果報告……………	12



完成間近 新庁舎

条例 郷土資料館 無料化へ 改正

6月定例会を6月12日から17日までの会期で開きました。町から提案された議案21件、承認7件を慎重審議しました。撤回された議案1件(※)を除き原案通り可決しました。主な内容を紹介します。

巨理町立郷土資料館条例の一部を改正する条例

提案理由 本町の歴史と文化を広く発信するため、郷土資料館の常設展示に係る観覧料を無料とし、利用者の増加を図る改正です。

（全員賛成で可決）
問 入館者増加の見通しと財政はどうか。
答 入館者増加の見通しは、最終的に二倍増を見込み、人件費も事務事業の見直しにより、予算は、305万円の経費削減に努めています。



無料化された常設展示場

巨理町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

提案理由 放課後児童支援員の資格要件として都道府県知事が行う研修終了者が必須条件ですが、これに加え政令指定都市の長が行う研修も同様とするものです。（全員賛成で可決）
問 本町の放課後支援員は研修終了者か。
答 子ども未来課長 全員研修を修了しています。

物品購入契約の締結について

事業名 平成31年度巨理町消防団小型動力消防ポンプ購入事業
購入品目及び台数は、小型動力消防ポンプ7台
契約金額 1164万2400円
(落札率96・86%)

請負業者 日本防災工業株式会社
社仙台営業所
（全員賛成で可決）

問 高額であり、下取り等の対応は。
答 総務課長 経年劣化で、最長29年使用しております。部品もない状況で、下取りを行いませんでした。

工事請負契約

工事名 平成31年度（復交）鳥の海公園多目的広場管理棟新築工事
工事場所 荒浜字築港通り地内

請負金額 4979万7千円
(落札率84・08%)

請負業者 株式会社岩佐組
※計画不備の指摘から、町長より内容の再検討のため、本議案撤回の申し出があり、今議会定例会から取り下げた。

工事名 平成31年度（復交）町道橋本堀添線道路新設（その1）工事
工事場所 吉田字村地内外
請負金額 1億4362万7千円
(落札率75・28%)

請負業者 株式会社岩佐組
（全員賛成で可決）
問 本工事に隣接する計画路線上で未着手の私有地の今後の用地交渉は。
答 施設管理課長 所有者との用地交渉と並行して、収容裁決の手続きについて宮城県との協議を進めているところです。

工事名 平成30年度 巨理町立巨理小学校空調設備改修工事（繰越）

工事場所 巨理小学校
請負金額 5080万3500円
(落札率79・99%)

請負業者 株式会社大光電気
（全員賛成で可決）
問 当町は小学校6校、中学校4校ですが、残りの今後のエアコン設置工事の進捗は。
答 都市建設課長 議案案件にならない工事を含め、全10校、発注済みです。

監査委員の選任



監査委員に洪谷憲之氏を選任することを全会一致により同意しました。

一般会計 補正予算 幼児教育・保育無償化始まる！

令和元年10月1日より実施される幼児教育・保育無償化に伴い、2204万円を含め5億9657万円を追加補正

令和元年6月補正予算の主な事業

- 新庁舎建設関連**
 - 新庁舎移転業務委託料 (新庁舎へ備品等の移転費用) 2800万円
- 子育て支援**
 - 幼児教育・保育無償化事業 (保育料無料化に伴うシステム改修等) 2204万円
- 産業振興**
 - 農業次世代人材投資事業 (若き農業後継者への経営支援) 450万円
 - 新規漁業者定住支援事業 (新たな漁業従事者の定住生活支援) 27万円
 - レンタサイクル事業補助金 200万円
 - 土地改良施設補修事業 (農業排水路からの排水機修理) 66万円
 - 不動産鑑定料 (土地購入の価格調査) 25万円

観光レンタサイクル

問 レンタサイクル事業の内容は。
答 商工観光課長 電動アシスト自転車20台用意する予定です。運営は観光協会が行いますが、自転車の貸し出しはシルバー人材センターへ観光協会から委託します。実施は、巨理駅西側の自転車置き場で行い、貸出方法は、有料で、返却の際は、元の場所となります。

若き農業者経営支援

問 事業費の内訳は。
答 農林水産課長 今回3名分の予算を計上しています。長滞の39歳の方が、施設園芸のイチゴと露地野菜。荒浜本郷の38歳の方が、水稲と畜産関係。牛袋の23歳の方が、水稲とイチゴの申請で、150万円ずつ、合計450万円です。

新庁舎への移転業務

問 委託業者選定基準に機密文書等の安全性は考慮するのか。
答 企画財政課長 仕様書を作る際に安全性についても検討していきます。

農業用排水機の修理

問 事業の総額は。
答 農林水産課長 荒浜第二排水機場の除塵機が破損したことから補修金額132万円の1/2を補助します。

土地価格の調査

問 鑑定予定の場所と土地利用の見込みは。
答 商工観光課長 荒浜の鳥の海歯科の南側、新御狩屋の仮設倉庫です。現在、土地を借りて使用していますが、原状復旧した場合の費用が1330万円かかります。
現在の建物は、中小企業基盤整備機構が建設した、約6800万円の建物です。利用価値が高い建物なので、取り壊さず、倉庫だけではなく、貸店舗等も検討しています。



今後利活用が期待される仮設倉庫

町政のことが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどをただ質すものです。今回は7人の議員が登壇し行いました。

高野 進議員 5P

- ・町長選政策の実行、自己採点は

鈴木邦昭議員 6P

- ・選挙の投票率を上げる施策は
- ・職員の防災基本姿勢は

佐藤アヤ議員 7P

- ・空き家バンク制度の導入は
- ・産後ケア事業の取り組みは

大槻和弘議員 8P

- ・鳥獣被害対策で若手人材育成は
- ・子ども・子育て支援事業の今後は

小野一雄議員 9P

- ・海岸防潮林植樹完了後の下刈りは
- ・高齢者向けの卓球教室の開催は

百井いと子議員 10P

- ・まちづくり基本条例の再確認を

森 義洋議員 11P

- ・新規創業者への支援策は
- ・観光協会イベント運営は

町長選政策の実行、自己採点は

100点満点で60点台



高野 進 議員

問 昨年6月「子育て世代包括支援センターを設置、総合的な相談支援窓口としたい」と答弁。具体化されたか。

町長 来月4月から保健福祉センター内に設置し、総合的な相談支援事業を提供する体制整備を進めています。

問 学区の見直しについて、高屋小学校での特認校の結果・推移を見ながら考えたいと答弁。その後は。

町長 短期的には「小規模特認校制度の活用」、中期的には「学区の見直し」、長期的には「学校統廃合」です。総合教育会議で基本方針を確認できました。



町長所信表明（平成30年6月定例会）

問 活魚・加工品による新ブランドの創出を目指すとの答弁。創出されたか。

町長 今から種々検討しながら進めたい。

問 震災復興計画の見直しは。

町長 概ね計画どおりに推移と認識しています。

問 まちづくり協議会に10年後、20年後の将来像を描いていただき「町民とまちづくりを推進」と発言。環境整備をどのように検討されたか。

町長 協議会の事務局を交流センターで担いサポートします。今後、交流センターの事務分担の見直し、条例改正等検討を重ね、令和2年4月から新体制の実現に取り組んでまいります。

問 今後の町政運営の問題点は、財政改善が最重要課題と考えるのがいかがか。対応策は。

町長 ①一般会計 財政調整基金（貯金・平成30年度末見込み）7・5億円。②経常収支比率（財政の弾力性を示し、75%が適正範囲）平成28年度90・9%、29年度は92・7%と悪化。③町（税込）平成28年度36億円、29年度37億円、今年度予算は34・5億円と低迷。

町長 財政確保策として、事務事業の見直し、町税や公共料金等の滞納整理に注力。「ふるさと納税」の充実を図り、増収を目指します。

問 就任から1年間の自己採点は何か。

町長 60点台とさせていただきます。



佐藤 アヤ 議員

空き家バンク制度の導入は 令和元年度内に制度を導入

問 空き家の有効活用を通して新たな定住者を確保することになる。本町で空き家バンク制度の導入の考えは。

町長 空き家物件の適切な管理につながるのと共に定住対策の取り組みとして有効な手段の一つと捉えています。本町でも、空き家バンク制度の導入を図ります。現在の空き家と推定される物件数は、339件となっています。

再質問 空き家バンク制度の導入時期は。

町民生活課長 今年度内には情報提供できるように作業を進めていきたいと考えています。



問 定住相談の窓口設置は。

町長 企画財政課が担当し、適切に対応しています。

再質問 34000人を維持するために責任を持って推進していく窓口設置は必要と考えるか。

企画財政課長 各課における情報の共有化を図り連携しながら進めていきます。

問 地域おこし協力隊の導入については。

町長 近隣市町の導入状態等を注視しながら研修会等に積極的に参加し情報収集をしています。導入に向け慎重に検討を進めています。

産後ケア事業の取り組みは 選択肢の一つとして検討します

問 2020年4月より新庁舎で、子育て世帯包括支援センター「ネウボラ」(*)が設置される。町民に周知を図るとともに親しまれるように愛称を公募してはどうか。

町長 世界的に知られている「ネウボラ」と「子育て世代包括支援センター」の二つで進めていきます。

問 産後ケア事業の取り組みの考えは。

町長 全ての妊産婦に対して面接や相談等を行い、必要なサービスをつなげていく上で、選択肢を増やすことは必要と考えています。

※ネウボラ
妊娠期から出産、子供の就学前までの間、母子とその家族を支援する目的で、地方自治体が設置、運営する拠点。



ネウボラが設置される新庁舎

選挙の投票率を上げる施策は 新有権者への啓発活動

問 本町の選挙の投票率が低い。投票率を上げるには、どのような施策を考えているのか。

選挙管理委員会書記長 巨理町明るい選挙推進協議会と協力しながら、広報わたりへの掲載、防災行政無線による広報、ポスターの掲示、町内3駅前での街頭啓発、新有権者への選挙意識の高揚を図るためのバスデーカーの送付等の啓発活動を行っています。結果として投票率の上昇に結びついていない状況です。



鈴木 邦昭 議員



現在の期日前投票所

再質問 若い方の投票率が大変低い。

選挙管理委員会書記長 期日前投票が始まる前に、街頭啓発などを行い、期日前投票の周知に努めていきたいと思えます。

問 他県で本年7月に行われる参議院選挙の期日前投票で移動投票所を試験的に導入し、投票率のアップを目指すという報道があった。本町でも投票率アップを目指し試験的に移動投票所を導入しては。

選挙管理委員会書記長 本町では、来年度完成する新庁舎の1階に町民広場を設置されます。そこを期日前投票所として開設を考えています。

再質問 移動期日前投票所を本町でも試験的に巨理高校などに設置する考えは。

選挙管理委員会書記長 本町では、来年度完成する新庁舎の1階に町民広場が設置されます。そこを期日前投票所として開設を考えています。

再質問 移動期日前投票所を本町でも試験的に巨理高校などに設置する考えは。

選挙管理委員会書記長 本町では、来年度完成する新庁舎の1階に町民広場が設置されます。そこを期日前投票所として開設を考えています。

職員の防災基本姿勢は 万全の体制を備え整えている

問 大震災から8年たち、職員の防災に対する基本的な姿勢は、どのように改善されたのか。

町長 いつ、どのような災害が起きて、迅速に対応できるように、常に高い意識を持って万全の体制を備えています。

再質問 職員に対し、どのような意識向上を図っているのか。

町長 全職員が常に災害に際した参集体制を即時に確認できるように、ポケット版の災害対応マニュアルを配付し、緊急時の連絡体制を確保するため、職員用メール配信システムを活用、地震や台風による大雨など緊急事態にも万全に対応するための体制をとっています。

海岸防潮林植樹完了後の下刈りは

防災林検討委員会で協議



小野 一雄 議員

問 海岸防潮林の国有林・県有林・町有林の進捗率は。

町長 令和元年5月末で全体の9割が完了しており、本年度ですべての植樹が完了する見込みです。

問 植樹に対する意識の高揚を図るため、町主催の植樹祭を開催しては。

町長 現在、イベント開催は考えていません。

再質問 秋の植樹活動へ町長も参加しては。

町長 ぜひ、日程調整し、出向かせていただきます。



春の植樹活動（令和元年5月）

問 植樹完了後の下刈りは。

町長 関係機関、活動団体で構成する「防災林検討委員会」において災害復旧事業完了後の令和3年度以降にむけ円滑に保全管理が行えるよう県下統一した方針の協議を行っています。

問 シニアクラブ友愛活動（福祉活動）の確立は。

町長 本町の友愛活動は、親睦を深めるためのお茶飲み会や、子供と高齢者の交通事故防止のための街頭啓発活動、敬老のお祝い会開催などの活動を行っています。



卓球教室はじまる（6月）

問 生涯スポーツ推進のため、高齢者向けの卓球教室を開催しては。

教育長 生涯学習課では今年度の事業として開催の予定はしておりません。しかし、本町の卓球協会主催で、初心者を対象とした卓球教室を6月末から11月までの期間で開催する方向で、募集を開始しています。

再質問 会場費は。

生涯学習課長 今回は卓球協会の開催なので使用料は免除です。

本町卓球協会が開催

高齢者向けの卓球教室の開催は

鳥獣被害対策で若手人材育成は

本町独自の支援策を検討



大槻 和弘 議員

問 鳥獣被害対策優良活動に対し、表彰制度を検討しては。

町長 イノシシによる被害は、年々増加し、駆除隊29名による社会貢献は大変大きく感謝しています。現行の「町産業功労表彰」として表彰をしていきます。

問 狩猟者の高齢化が進んでおり、次世代の担い手確保のため、若手人材支援策として、免許取得費用などの助成をしては。

町長 県への支援制度拡充要望を行うとともに、町としても猟友会等と意見交換を行い、支援策を検討します。



巨理町子ども・子育て支援事業計画

問 「子ども・子育て支援事業計画」の最後の年度だが、次の5年間（令和2年～7年）の計画は。

町長 昨年行ったニーズ調査（※1）を把握し、次期計画に反映します。

再質問 幼保無償化により、待機児童数が増えた場合の対応は。

子ども未来課長 ニーズ調査と出生数を参考に、施設整備が必要か見極めて事業計画を考えます。

再質問 放課後児童クラブの待機児童解消は。

子ども未来課長 4月1日現在で待機児童は59名です。逢隈地区は、逢隈児童館の幼児保育廃止を視野に児童クラブ定員に割り当て、巨理地区は、民間の参入等も考えます。

再質問 待機児童対策として放課後児童教室の活用は。

子ども未来課長 ボランティアの協力体制もあり難しいです。待機児童の多い、逢隈・巨理地区は、民間、NPO法人に働きかけて、居場所・学習支援等の協力を考えています。

再質問 放課後児童クラブ（※2）の児童支援員は2名以上で変更はないのか。

町長 今後も続けます。

再質問 ファミリーサポートセンター（※3）の利用条件を生後2か月から産後3か月対策として産後すぐに利用可能に変更しては。

子ども未来課長 センターのアドバイザーの意見等聞き検討します。

再質問 ニーズ調査で「子連れでも出かけやすく楽しめる」ところの充実とあるが未使用施設の利用は。

町長 親子が、楽しむ施設を検討します。

※1 ニーズ調査
町内の未就学児・小学生児童の家族対象アンケート。

※2 放課後児童支援員
2015年より新設された学童保育の指導のための専門資格者です。1クラス2人以上配置であった基準が、今国会で自治体の判断で無資格者1人での運営も可能となったもの。

※3 ファミリーサポートセンター
働く人々の仕事と子育て、介護の両方を支援する目的として設立。会員同士の助け合い事業。

子ども・子育て支援事業の今後は

ニーズを把握し次期計画に反映

新規創業者への支援策は

巨理山元商工会との連携



森 義洋 議員

問 財政的な支援をすることに、より商店街の活性化が図られると考えられる。本町として新規創業者への支援をどのように考えているのか。

町長 商業者減少への対策として、商工会と連携をし、創業支援事業計画を策定しています。ワンストップ相談窓口設置や、町単独の補助金制度の紹介、また商工会による専門的な知識経験を生かした国や町の補助制度の紹介、中小企業庁関連機関による支援事業の活用、経営指導を行っています。



商店街への支援策は

観光協会イベント運営は

今後も観光協会が主体

問 これからも観光協会が主となり各種イベントを開催していくのか。

町長 企画や予算、運営に対する人的配置、関係機関との協議等、様々なノウハウが必要であり、現在のところ、長年運営をしている観光協会が最も安定した運営ができると考えています。

問 観光協会の運営資金は、町補助金・観光協会会費等で運営しているが、財政状況が厳しい中、今後の運営資金の調達について、計画はあるのか。

町長 東日本大震災の影響で、一旦は半分以下に落ち込みましたが、多くの皆様のご好意により、年々増加傾向です。

※クラウドファンディング
インターネットを通して自身の考えや活動等を発信し、賛同してくれた人から広く資金を集める仕組み。

会員の加入増加に努め、町で実施した事務事業の見直しも必要と考えています。また、企業とのタイアップによるイベント開催についても検討をしています。

問 クラウドファンディング(※)についてはどう考えているか。

町長 庁内で調査をしながら、検討を進めていきます。

まちづくり基本条例の再確認を

体制づくりを再構築していく



百井 いと子 議員

問 第五次総合発展計画に記載の、町民が事業計画や改善のアイデアを提案し行政と協働して実施する、まちづくり企画提案制度、まちづくり企画提案制度、まちづくり団体活動支援事業についてのこれまでの実績と今後の推進体制について伺う。

町長 事業実績はないが各地区まちづくり協議会の専門部会で実践されているものと認識しています。

まちづくり協議会の組織についてはこれまで同様の体制で地域づくりを推進していきま

問 5地区のまちづくり協議会に予算の特別枠を設け、まちづくり企画提案制度、まちづくり団体活動支援事業を地区ごとに募集し、各町づくり協議会の裁量で事業を実施しては。

町長 地域で構成する専門部会の中で地域課題解決に必要な事業等を自発的に企画・立案し、自立した運営のもと主体性を持って地域づくりに取り組んでいただいています。

年度途中で必要となった事業があればその都度協議・検討し柔軟な対応をしています。

問 庁内に横断的な協働のまちづくり組織、ワーキンググループを設置してはどうか。

町長 今のところ体制が十分整っているので設置については考えていません。



逢隈地区まちづくり協議会 「止まれシール」貼付け作業

問 巨理町まちづくり基本条例は施行後11年が経過しており、条例で決められているまちづくりの役割を明確にするため、町民の権利と責務、議会の責務、町長・町職員の責務についての認識が薄れることのないよう、それぞれの立場で再認識する必要があると考えるが町長の考えは。

町長 巨理町におけるまちづくりの基本理念、まちづくりを推進するための基本的な原則である巨理町まちづくり基本条例を再認識する絶好の機会です。この条例がますます浸透し、さらなる地域活性化に取り組んでいただけよう体制づくりを再構築していきま

令和元年6月 第24回定例会 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無記名投票：無記名投票 ※議長は採決に加わりません。

Table with columns for item name, date, decision, and council members (1-18). Rows include various proposals like '巨理町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例' and '令和元年度巨理町一般会計補正予算(第2号)'.

議会モニター・意見提言される!!

開かれた議会をめざして

議会運営委員会



モニター会議の様子

町民による開かれた議会を目指すという、新たな活性化策として導入した巨理町議会モニター制度は、平成30年6月より、本会議の傍聴などを踏まえ、①議会運営等について②一般質問について③傍聴について④議会広報について⑤議会・議員活動について⑥その他等に対し、令和元年5月に開催された議会モニター会議では、幅広い意見や提言を頂きました。

議会モニターからの意見・提言を議会活性化への議員間協議につなげ、大いに役立てていきたいと思えます。また、町民の皆様方の目線が常に議会に向けられている緊張感も維持されたものと思います。これからも、巨理町議会は、開かれた議会を目指して参ります。議会モニターの皆様、ありがとうございました。

こんにちは、広報委員会です 伝わる議会広報紙づくりを目指して



広報常任委員会

議会広報の役割は、「町民に町政の状況を分かりやすくお知らせし、多くの声を反映させ」行政と議会・町民が一体となり町づくりを行うことです。そのため、議案等の審議状況を、議会だよりや議会ホームページに掲載し積極的に情報公開に努めています。また、新庁舎完成に合わせ、インターネットによる本会議の動画中継を進めています。

議会広報の役割



町政へのご意見をお聞かせ下さい

広報委員会では、町議会をより多くの町民の皆様を知っていただくため「議会だより」を年4回定例会ごとに配布しています。議員の手により企画から編集・発行まで行います。町議会を身近に感じられ、広報紙を親しみやすく、小学生でも手にとって読める、伝わる紙面づくりを目指しています。

身近な広報紙

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	「新しい提案」実行委員会 代表 安里 長従		議員に配付
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	全国青年司法書士協議会 会長 半田 久之		議員に配付
日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情	一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 中村 覚		議員に配付
米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	宜野湾市民の安全な生活を守る会 会長 平安座 唯雄		議員に配付

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

4月分

No.	内 容	支出金額
1	涌谷町長逝去 弔電代	1501円
2	前巨理町議会議長逝去 弔電代	1501円
3	前巨理町議会議長逝去 見舞金	5000円
4	巨理山元商工会青年部 通常総会懇親会会費	5000円
5	前巨理町議会議長逝去 花籠代	10800円
6	巨理太陽光発電所開所式 直会会費	20000円
7	巨理町災害防止協議会 総会懇談会会費	5000円
4月分計 7件		48802円

5月分

No.	内 容	支出金額
1	元巨理町議会議員逝去 弔電代	1501円
2	元巨理町議会議員逝去 花籠代	10800円
3	教育福祉常任委員会先進地視察土産代 (5/14~16愛知県岡崎市、岐阜県笠松町)	12407円
4	仙南・巨理地方議長会・議長懇談会費	5000円
5	町村議会議長・副議長研修会 関係国会議員との意見交換会会費	14000円
6	原水爆禁止2019年世界大会協賛金	5000円
7	総務常任委員会先進地視察土産代 (5/22~24宮崎県都城市、高鍋町)	12204円
8	産業建設常任委員会先進地視察土産代 (5/22~24静岡県藤枝市、岐阜県瑞浪市)	11303円
9	四方山観光開発協議会懇親会会費	5000円
10	春の叙勲受章者祝電代 (元巨理郡医師会会長、元漁協経営管理委員会会長、元巨理町消防団副団長)	5085円
11	伊達市議会 正副議長就任 祝電代	1663円
12	涌谷町長就任 祝電代	1404円
5月分計 12件		85367円

6月分

No.	内 容	支出金額
1	広報常任委員会先進地視察土産代 (6/19~20宮城県加美町、岩手県金ケ崎町)	6627円
2	社会福祉法人ユニケア創立15周年記念祝賀会会費	10000円
3	あらはま塾平成31年度通常総会懇親会会費	5000円
4	議会運営委員会先進地視察土産代 (7/1~2栃木県下野市、栃木県益子町)	6687円
6月分計 4件		28314円

議会を傍聴しませんか

◆ 次の定例会は

9月2日(月)~9月18日(水)の予定です。

そのうち一般質問は9月5日(木)、6日(金)を予定しています。

役場仮設庁舎2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

議員の会議等出欠状況

平成31年4月1日~令和元年6月30日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 -…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
				鈴木高行	渡邊重益	小野一雄	佐藤邦彦	小野典子	高野進	安藤美重子	渡邊健一	高野孝一	佐藤正義	森和弘	大槻いと子	百井邦昭	鈴木村満	木村芳子	熊田芳子	佐藤アヤ	佐藤実
出席回数(回)				13	19	20	21	16	15	15	26	20	16	15	18	16	25	21	19	25	13
会議回数(回)				19	19	20	21	16	15	15	26	20	16	15	21	16	25	21	19	25	13
4	2	火	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	4	木	産業建設常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	○	-	-	-	-
	8	月	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	○	-	-	-
	9	火	総務常任委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	15	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	月	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	17	水	総務常任委員会 議会懇談会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	18	木	産業建設常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	19	金	教育福祉常任委員会 行政視察	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-
	19	金	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-
5	8	水	議会運営委員会	×	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	14	火	教育福祉常任委員会 先進地視察調査	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	×	-	-	-	○	○	-
	15	水	教育福祉常任委員会 先進地視察調査	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	×	-	-	-	○	○	-
	16	木	教育福祉常任委員会 先進地視察調査	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	×	-	-	-	○	○	-
	16	木	産業建設常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	20	月	議会運営委員会	×	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	22	水	総務常任委員会 先進地視察調査	×	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	22	水	産業建設常任委員会 先進地視察調査	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	23	木	総務常任委員会 先進地視察調査	×	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	23	木	産業建設常任委員会 先進地視察調査	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	24	金	総務常任委員会 先進地視察調査	×	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	24	金	産業建設常任委員会 先進地視察調査	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	24	金	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-
	27	月	議会モニター会議	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	31	金	総務常任委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
6	6	木	議会運営委員会	×	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	7	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	水	定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	水	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	13	木	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	土	定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	土	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	日	定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	月	定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	水	議会広報常任委員会 先進地視察調査	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	20	木	議会広報常任委員会 先進地視察調査	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	25	火	町村議会議員講座	-	-	研	-	研	-	-	研	研	研	-	-	研	-	-	-	-	-



Vol.05

わたりの未来

watari mirai

高屋小学校 1年生

齋藤 柚奈さん



ケーキ屋さんになってイチゴとチョコケーキを作りたいです。国語で平仮名は全部書けます。引き算は勉強中です。4月に山形から巨理に来ました。このままの巨理町が好きです。

巨理小学校 4年生

門馬 直輝さん



将棋を始めました。将来、名人と対戦したい。算数と陸上の短距離を頑張っています。自然が豊かで動物と生きられる町がいいです。

長瀬小学校 2年生

門脇 咲雅さん



将来の夢はプロ野球選手になって楽天にいきたい。吉浜イーグルスで野球を毎週土・日練習して頑張っている。野球が盛んな、楽しめる町がいいな。

①将来の夢は。

②いま頑張っていることは。

③こんな町がいいな。

荒浜小学校 5年生

今野 柊呂さん



夢は、ピアノを弾くのが好きなので、ピアニストになりたいです。週に1度ピアノ教室に通っていて、家では毎日1時間程度練習しています。ごみが落ちてない町になるといいです。



高屋小学校



巨理小学校

吉田小学校 3年生

木立 愛由瑠さん



私は、看護師になって、病気の人を助けたいです。いま算数の割り算を頑張っています。面白い人がたくさんいて、笑いのあふる町になるといいな。



長瀬小学校



荒浜小学校

逢隈小学校 6年生

長田 愛斗さん



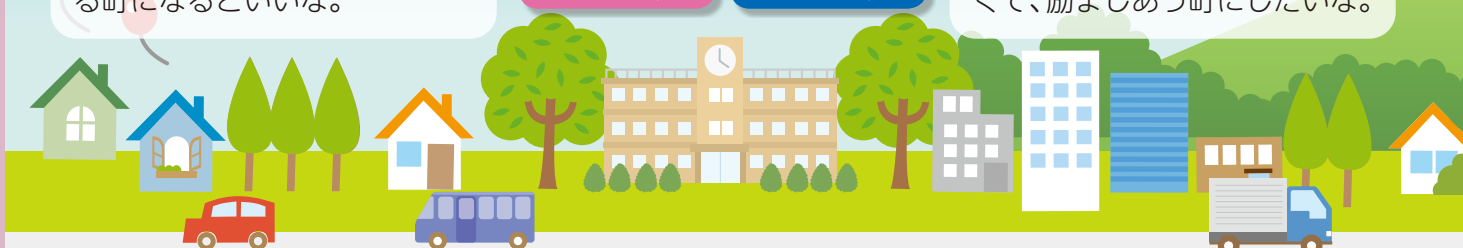
プロ野球選手になって活躍したい。楽天の浅村選手のようにするために、家で練習して誰よりもまくなること。みんな優しく、励ましあう町にしたいな。



吉田小学校



逢隈小学校



編集後記

皆様いかがお過ごしですか。令和の新時代、最初の議会だよりをお届けします。新元号「令和」は、国書である万葉集からの引用です。「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」意味が込められています。新しい時代にふさわしい元号です。平成から令和にながりに二つの元号を合わせる「平和」という文字になります。震災で大きく傷ついたふるさと巨理、八年の月日が流れました。町づくりの拠点、新庁舎が間もなく完成します。復興から発展へ新たなステージに移ります。新時代は平和で楽しく生き生きと、そして穏やかで幸せな巨理町に、みんなで築いて参りましょう。(佐藤邦彦)

議会広報常任委員会
委員長 鈴木 邦昭
副委員長 佐藤 邦彦
委員 渡邊 健一
委員 大槻 和弘
委員 木村 満
委員 佐藤 アヤ

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

